

校長室だより No. 9
(平成28年9月12日)



泉大津市立上条小学校
校長 松田 義広

<http://izumiotsu-ed.jp/e-kamiyo/hp/>

ホームページのアクセス数が40000アクセスを達成！ ありがとうございます。

連日、保護者の皆様には、体操服の洗濯、お茶やスポーツドリンクの準備等をしていただき有難うございます。加えて昼夜の寒暖の差が大きい季節です。お子様の体調管理をお願いいたします。学校でも十分気をつけます。

さて、9日(金)、10日(土)に『児童の教室移動に関する説明会』を行いました。ご参加いただき有難うございました。私たち教職員一同は、この状況を乗り越え、児童や保護者・地域の皆様の期待に一層応えられるよう努めてまいります。なお、改装工事中の安全には十分配慮いたします。

児童の教室移動に関する説明会 (9日・10日)

説明出席者 教育長・教育部長・教育総務課長・指導課長
教育総務課長補佐・教育総務課係長
設計士(10日午前10時の2回目を除く)・校長

3回に分けて行い、保護者の皆様・関係者(約100名)の参加がございました。お忙しい中、有難うございました。現状と直近の対応について次のような内容でご説明させていただきました。今後のことにつきましても、適時、お伝えいたします。

【主な内容】

(経過)・・・ 総務課長および設計士

平成27年12月、法律に従い、全ての校舎の「耐震診断結果」報告が義務付けられ、大阪府へ報告いたしました。しかし、平成28年3月に大阪府から本校3号館のコンクリート強度が基準に達していないため、耐震補強を実施したとみなすことはできないとの回答がありました。

本校3号館の耐震補強については以下の経緯があります。

- ①平成21年度に耐震診断及び補強設計業務を委託した設計業者が、コンクリート強度を測定した結果、耐震設計可能な強度未満であったため、補強設計が困難と判断し、中止の申入れがありました。
- ②コンクリート強度不足を前提として、大地震時における校舎の倒壊を防止することを目的に、設計事務所に耐震診断及び補強設計業務を委託し、平成22年度に耐震補強工事を実施しました。

その後、補強工事について、大阪府から第三者機関による耐震強度についての評価書が求められ、民間審査機関に大阪府、設計士と共に評価書の発行を依頼いたしました。

が、5月に民間審査機関の判定委員会が開催され耐震強度についての評価はすることができないと報告があり、その後も評価書に代わるものも確認できず、最終的には、大阪府から耐震補強済みと判断が出来ないと回答がありました。

つきましては、子どもの安全・安心を確保するため、3号館から通常教室を1・2号館に移っていただくこととしました。

〈教室移動〉・・・ 総務課長

現在3号館にあるクラス(2年1組、3年1組・2組、6年1組・2組)を1・2号館へと、準備ができ次第、1号館2階の英語ルーム、2号館1階ランチルーム、2号館2階の資料室、教具室、へと順次移動いたします。[下図参照]

①英語ルームは、現在普通教室を使用しているもので、特に大きな工事を必要とするものではございません。(2年1組の移動先)

②その他の教室につきましては、黒板の設置、空調設備の設置等が必要となります。ランチルームは、間仕切りを設置し、2教室として使用するものです。

(6年1組・2組、3年1組・2組の移転先)

9月中に一定の工事、美装を完了し、順次、準備ができ次第、移動していく方針です。なお、扉の設置等大きな音が発生する工事につきましては、児童の学習の妨げとならないよう、冬休みに工事をする予定です。[裏面図参照]

〈教室移動に伴って〉・・・ 校長

私ども教職員も、子ども達の命を第一に、そして、子どもの頑張りに応えるべく、運動会の準備と平行し、新教室への引越し準備・行事やカリキュラムの工夫などモチベーションを変えず取り組んでいます。

①本日、私より12日(月)臨時児童朝礼で教室移動について児童に知らせます。その後、各教室で担任から発達段階に応じて改めて丁寧に伝えます。

②本日の校長室だよりで改めて全家庭に本件内容についてお伝えします。(本紙)

③その後、教室の準備や行事などを考慮し、できるだけ子ども達に負担なく移動いたします。

しかし、いくら新しい環境に馴染みやすい性格、また、環境に左右されない性格のお子様でも、これからの状況には十分配慮すべきと思っています。本校にはSC(スクールカウンセラー)・SSW(スクールソーシャルワーカー)が配置されていますので、担任・学年の教員だけでなく、専門のカウンセラーと共に心のケアには万全の体制で臨んでまいります。もし、心配なことが起こりましたら遠慮なく相談して下さい。

次に、家庭科や理科についてです。例えば5・6年生の家庭科でミシンを使う単元がございますが、既に単元の前後を入れ替え、履修を始めています。今後の調理実習についてもいくつかの案を作成中です。

理科につきましても、教室実験で補えるよう工夫します。また、プレハブ校舎完成後

【裏面に続く】

に行うなど、履修していないところがないようにして参ります。

4年生の算数少人数指導につきましては、2号館のTT室へ場所を移し、授業を行います。

外国語活動は、各教室で中学校専科教員・英語指導員・ALTが変わらず行いますが、この秋よりタブレットパソコンやプロジェクターが充実したこともあり、問題なく行える環境にあります。

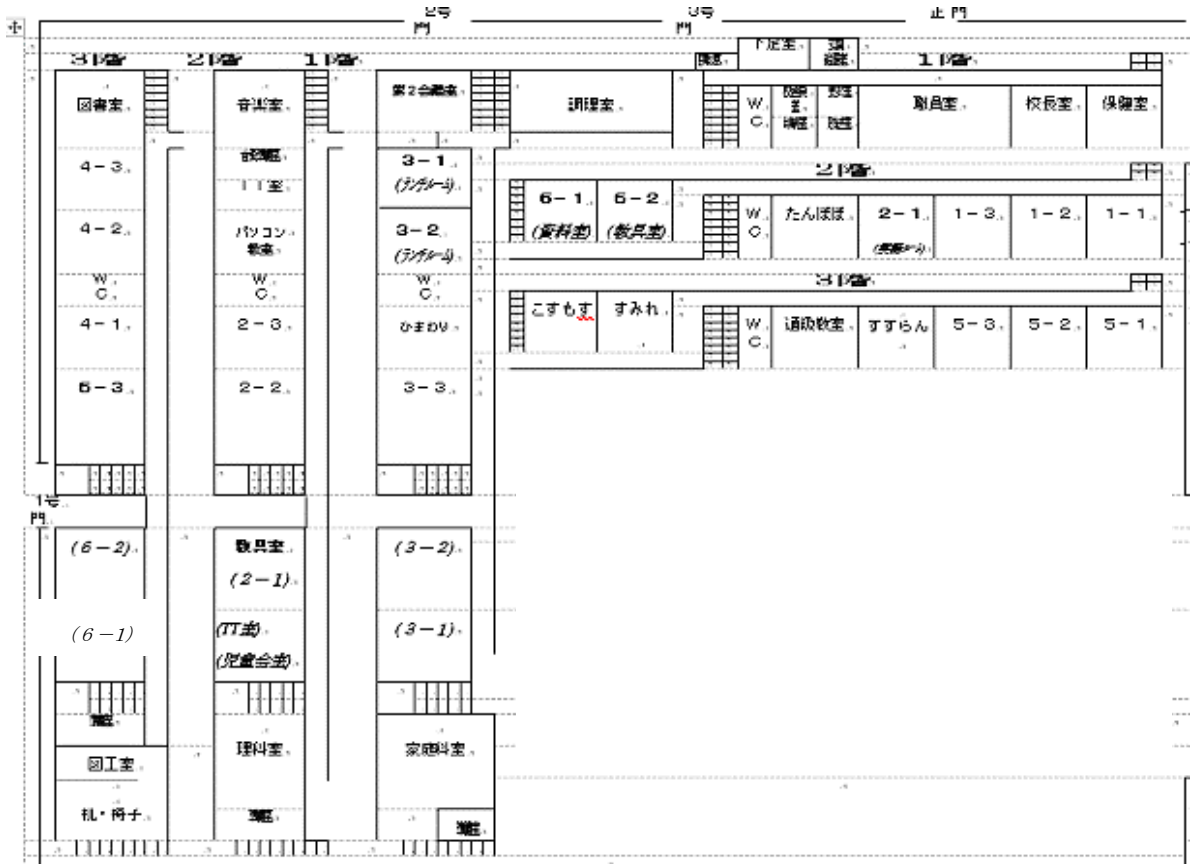
また、ランチルームでの活動がしばらく行なえなくなります。ランチルーム給食・学年集会・PTA活動など考えられますが、パソコン教室・第2会議室・体育館などの既存施設やプレハブ完成後の施設を活用して実施できると考えています。

さらに、市教委からの様々なソフト面の支援もあると思います。すでに中学校区内の小津中学校・条東小学校からの協力申し出もあり、心強いです。

なお、今後、個々の懸案事項が出てくるかもしれませんが、まず、教室移転後に避難経路の確認などを行い、万が一に備えます。

その他、保護者の皆様、PTA役員の皆様、地域の皆様のご協力を頂くことで、問題点を必ずや乗り越えられると思っています。今回の件で、子ども達に不利益をこうむることがないように、教職員一同『チーム上條』で全力を尽くしてまいります。

ぜひ、ご理解・ご協力ください。



()内は旧教室になります。

運動会に向けて

～ 子ども達は、感動の1日をめざして！ 観客は、広げよう譲り合いの輪を！ ～

例年、保護者の皆様には、限られた場所での観覧席・食事席にご理解いただいています。お子様の活躍を良く観えるベストポジションで観たい、ビデオや写真におさめたいと思うことは当然です。ましてや、お弁当だけは日陰の涼しいところで食べたいと思うことも当然です。また、お家の方の熱い声援が、子ども達の励みになることも当然です。しかし、お年寄りの方、赤ちゃんを抱いた方、体に障がいを持っている方、・・・多くの方々が来られるのが運動会です。

そこで、PTA実行員会の協力をもとに、一昨年度の体育館の開放に続き、昨年度は、立ち見エリアを新設、体育館前(北門)駐車場の開放を行なうなど、保護者の皆様の利便性を高めてまいりました。さらに、今年度は、開始時刻の繰り下げ(午前9時～)、立見席の拡大、日よけの増設などと、少しでも保護者の利便性を高められるよう検討しております。

その上で、敬老席(事前の座席確保はできません。来られた順でお座りください。)
・喫煙場所(正門の外でとしますが、できるだけ携帯灰皿をお持ちください。)
・トイレ(体育館・プールの2ヶ所を開放)
・駐輪場(かみじょう認定こども園からお借りしています。)などは、順守いただけますようお願いいたします。教育の一環の行事である運動会、そして、特別な1日でもある運動会だからこそ、保護者の皆様ひとりひとりが、全面芝生で繰り広げられる演技・競技の主役である子ども達に、仲良く譲り合う姿を是非見せていただければと願います。



ここ数年、上條小学校の子ども達は、学校では『靴をきちんとそろえる』・『掃除を懸命にする』・『年齢の下の子にやさしい』など高い評価を得ており、『思いやりを持って頑張り切る心』が育ってきています。ここは是非、保護者の皆様の格好良く、頼もしい姿をみせていただけるものと期待しています。